



2022年10月31日

各 位

上場会社名 日本トランスシティ株式会社
 代表者 代表取締役社長 安藤 仁
 (コード番号 9310)
 問合せ先責任者 経理部長 加藤 りつ子
 (TEL 059-363-5211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,100	3,000	3,600	2,600	40.47
今回修正予想(B)	64,450	4,090	5,470	3,730	58.01
増減額(B-A)	4,350	1,090	1,870	1,130	
増減率(%)	7.2	36.3	51.9	43.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	55,731	3,393	4,166	2,927	45.62

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	114,000	5,700	6,900	4,900	76.28
今回修正予想(B)	125,000	6,500	8,500	6,000	93.31
増減額(B-A)	11,000	800	1,600	1,100	
増減率(%)	9.6	14.0	23.2	22.4	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	116,750	6,669	8,368	5,597	87.14

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、国際複合輸送業において海外現地法人における業績が好調に推移するとともに、世界的な海上輸送の需要逼迫が解消し、正常に向かっているものの依然として高値を維持する海上運賃の影響を受けたことから、前回公表しました予想を上回る見込みとなりました。また、利益につきましても、売上高が増加するなか、業務効率化や収支改善を図るとともに、持分法による投資利益ならびに大幅な為替差益の寄与などにより、当初の予想を上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の見通しを勘案し、売上高・利益ともに当初の予想を上回ると見込んでおります。

以上の理由から第2四半期累計期間および通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

前述の業績予想につきましては、当社グループが現時点で入手している情報および合理的であると判断する一 の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上